

JPWA会員が選んだ

2017年業界十大ニュース、 業界川柳ベストテン

第1位 厳しい薬価制度抜本改革がとりまとめられる

第2位 2016年度医療費、C型肝炎治療薬の影響で14年ぶり減少

第3位 後発医薬品数量シェア目標 2020年9月までに80%

第4位 大型医薬品の後発医薬品が続々新発売

第5位 「セルフケア卸将来ビジョン」を発表

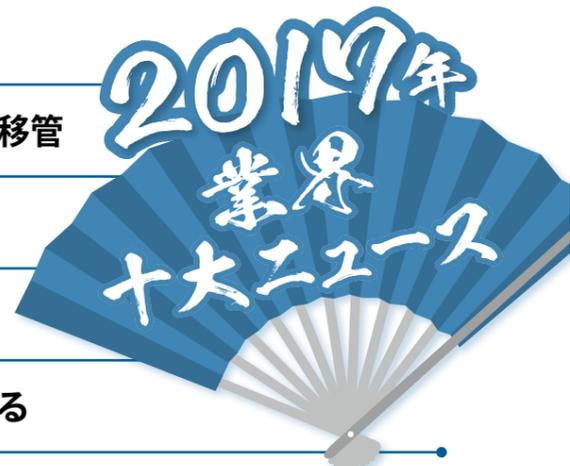
第6位 大手メーカー、長期収載品を他会社へ販売移管

第7位 C型肝炎治療薬の偽造品が流通

第8位 「オプジーボ」の薬価を50%緊急引き下げ

第9位 かかりつけ薬局・健康サポート薬局始まる

第10位 メーカー・卸が地域包括ケアで新たな価値模索



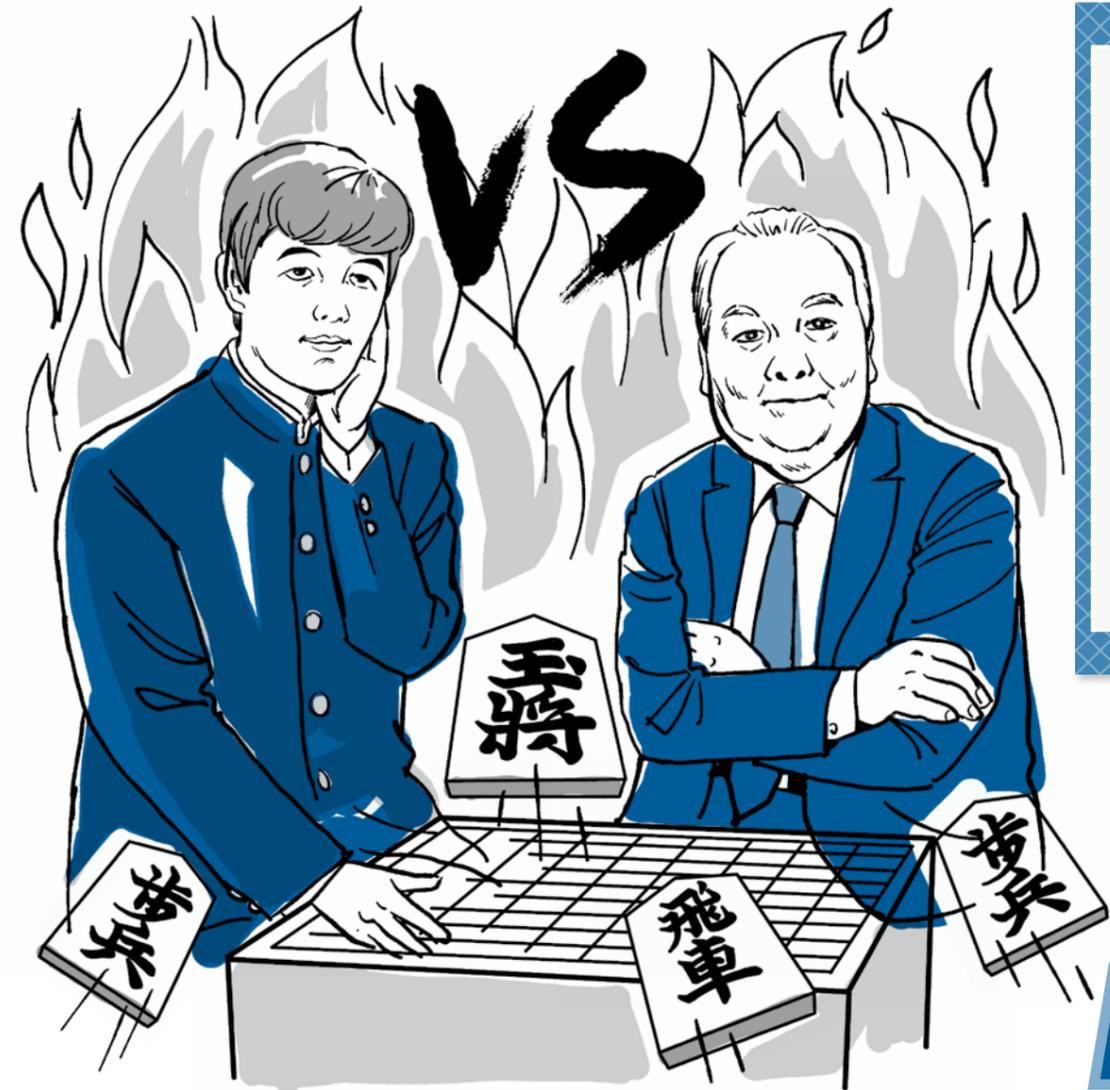
今年を振り返りますと、様々なニュースがありました。1月、米国の新大統領にドナルド・トランプ氏が就任、11月に来日しその発言や行動が目撃されました。2月、毎月末の金曜日午後3時前後の早期時間帯に退社を促す取り組みとしてプレミアムフライデーが開始されました。6月、将棋の藤井聡太四段がプロ初対局から公式戦29連勝を達成、11月には史上最年少(15歳4か月)での公式戦50勝を達成しました。7月に行われた東京都議会議員選挙では小池百合子都知事率いる都民ファーストの会が圧勝、その後の衆議院議員選挙で希望の党を結成しましたが、自民党が大勝しました。また近年、日本企業の相次ぐ不正行為の発覚によりコンプライアンス、CSRやコーポレート・ガバナンスの一層の強化、改善が求められるようになりました。

医薬品業界では、今年から大衆薬のセルフメディケーション税制(医療費控除の特例)が始まりました。医療用医薬品では、C型肝炎治療薬「ハーボニー配合錠」の偽造品が流通するという

事案が発生し、「医療用医薬品の偽造品流通防止のための施策のあり方検討会」において対応策の検討が行われ、医薬品医療機器法施行規則等の一部を改正する省令が来年から施行されることとなりました。また、昨年末に決定された薬価制度の抜本改革に向けた基本方針により、薬価の毎年改定や適応拡大で販売が急増した医薬品の薬価見直しなど制度改革をめぐる議論が進められ、具体策がとりまとめられます。

このように今年もいろいろなニュースがありました。これらの話題を中心に例年同様、「業界十大ニュース」「業界川柳ベストテン」を募集しました。今年の川柳のテーマは「頻回改定」「偽造薬」「パテントクリフ」「働き方改革(プレミアムフライデー)」「企業ガバナンス(粉飾決算・データ改ざん)」「〇〇ファースト」「排除いたします」「一線は越えていない」としました。11月下旬に締めきり、厳正なる審査の結果、ここにベストテンを発表します。

2017年
業界川柳ベストテン



第1位

返品
の箱六面に
目を凝らす

第2位

残業を減らす会議で
残業だ

第3位

卸業 忖度しても 損たくさん

第4位

尽くしても 忖度されない 入札は

第5位

改定が頻回過ぎて 暫定です

第6位

品目が増えると同時に 売上減

第7位

「ちがうだろー」空前絶後の ハーボニー

第8位

いつだって「患者ファースト」 医療人

第9位

「いいねー」より「良い値」のほうありがたい

第10位

配送を頻回してたら 改定も